

会場開催と、ライブ配信の2方式で実施します

CPD 受講証明書は会場参加者のみの発行とさせていただきます

日時

令和7年 12月5日(金)
開場 10:00/ 開演 10:30/ 終了 16:30 (予定)

会場開催

ベルサール半蔵門
(住友不動産半蔵門駅前ビル 2F)

入場無料

定員 200 名

ライブ配信

ZOOM 安定した通信環境を確保するために
参加人数を制限させていただきます

定員 500 名

主催 一般財団法人 河川情報センター

プログラム

■10:30 開会 主催者挨拶

■10:40 基調講演
「風水害リスク情報を活用した防災行動の促進に向けて」
山田 朋人 北海道大学大学院 工学研究院 教授

■12:20 昼食休憩

■13:30 特別講演
「技術進展による河川・流域の情報利活用の大転換期を迎えて」
久保 宜之 国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室長

■14:20 研究助成講演
「風水害時の安全確保行動の阻害要因解明によるタイムラインを
利用した行動変容アプローチ」
木村 玲欧 兵庫県立大学 環境人間学部・大学院環境人間学研究科 教授

■15:10 休憩

<技術検討報告>

■15:30 「リアルタイム異常値検出システムへのAIモデルの導入」
西田 賢史 河川情報研究所 研究第2部

■16:00 「次世代防災アプリに求められる機能の選好分析」
BWS 分析を用いた定量的アプローチ
鬼頭 直 流域情報事業部

■16:30 閉会

河川情報シンポジウム

令和7年度

アンダーパスが冠水し水につかった車
令和7年8月7日(石川県金沢市千木町)
写真提供: 毎日新聞社

令和7年度 河川情報シンポジウム

プロフィール

基調講演「風水害リスク情報を活用した防災行動の促進に向けて」



山田 朋人 北海道大学大学院 工学研究院 教授

2002年3月 芝浦工業大学 工学部 土木工学科 卒業

2007年3月 東京大学大学院 工学研究科 社会基盤学専攻 博士課程修了

2007年4月 NASA Goddard Space Flight Center, Global Modeling and Assimilation Office / University of Maryland Baltimore County Research Associate

2009年4月 北海道大学大学院 工学研究科 准教授

2011年4月 北海道大学大学院 工学研究院 准教授

2022年5月 北海道大学大学院 工学研究院 教授 ～ 現在に至る

専門分野は、河川流域学、気候変動予測ならびに風水害リスク評価。

大気陸面相互作用を考慮した気候モデルにおける降雨予測精度の向上や高解像度アンサンブル気候予測を活用した将来の洪水被害リスクを定量化する技術開発等に取り組み、気候変動の影響を踏まえた治水計画への転換において多大な科学的貢献を果たした。さらに、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム第3期課題「スマート防災ネットワークの構築」においてサブ課題B「リスク情報による防災行動の促進」の研究開発責任者を務め、国をはじめとする行政機関のみならず、企業や住民個人が災害リスクを認知し防災対策に活用するための技術開発ならびに社会実装に取り組んでいる。

土木学会水工学委員会2016年8月北海道豪雨災害調査団に参画し、北海道開発局 北海道地方における気象変動予測（水分野）技術検討委員会委員、国土交通省 気候変動を踏まえた治水計画に係る技術検討会委員、国土交通省・北海道 北海道地方における気候変動を踏まえた治水対策技術検討会、国土交通省 気候変動を踏まえた治水計画に係る技術検討会委員、国土交通省水管理・国土保全局 社会資本整備審議会 河川分科会専門委員等を歴任し、我が国の治水行政の基本となる河川整備基本方針や河川整備計画の立案過程に研究成果が採用された。

2019年6月20日にドイツ・ボンにて開催された「国連気候変動枠組条約第50回補助機関会合」に政府代表団の一員として参加し、一連の気候変動予測研究や、その結果を踏まえた今後の治水計画に係る検討内容を紹介した。上述の研究成果や社会実装への取り組みを経て、2024年7月に初の日本開催となった第9回全球エネルギー水循環プロジェクト国際会議において実行委員長を務め、最新の科学を議論する場である同会議において複数省庁が参加する枠組みの構築に尽力した。

土木学会水工学論文奨励賞（2010年）、第58回北海道開発技術研究発表会北海道開発局長賞（2014年）、北海道大学研究総長賞（奨励賞）（2016年）、土木学会 河川技術に関するシンポジウム優秀発表者賞（2018年）、土木学会水工学論文奨励賞（2018年）、土木学会河川技術論文賞（2018年、2021年）、日本気象学会堀内賞（2024年）等、受賞。



ベルサル半蔵門（住友不動産半蔵門駅前ビル2F）

東京都千代田区麹町1-6-4 TEL:03-3265-9301

■最寄り駅（東京メトロ）

（半蔵門線）半蔵門駅3b番出口 直結

（有楽町線）麹町駅1番出口 徒歩6分

■JR・空港等

上野駅から／東京メトロ銀座線・三越前駅〈乗換〉東京メトロ半蔵門線・半蔵門駅下車

東京駅から／東京メトロ丸の内線・大手町駅〈乗換〉東京メトロ半蔵門線・半蔵門駅下車

羽田空港から／モノレール浜松町〈乗換〉JR 有楽町駅〈乗換〉

東京メトロ有楽町線・麹町駅下車



令和7年度 河川情報シンポジウムは、
土木学会のCPDプログラム認定を受けています。

教育分野：B1,C,D 単位：4.4単位

※土木学会以外のCPDに単位を登録する際、受講したことが
プログラムとして認められるかどうかは、各団体のルールに従う
こととなります。

CPD 受講証明書は**会場参加者のみ**の発行とさせていただきます

ご参加をご希望される方は事前申し込みが必要です

お問い合わせ先

一般財団法人 河川情報センター 〒102-8474 東京都千代田区麹町1丁目3番地 ニッセイ半蔵門ビル
事務局：企画・調整部 E-mail:sympo@river.or.jp
TEL:03-3239-8447 FAX:03-3239-0929

Web 申込サイト

https://www.river.or.jp/koeki/events/sympo/r07_info.html

申込の留意点

上記**Webサイトからの申込受付のみ（先着順）**とさせていただきます。

（ご希望される聴講方法を選択していただきます。）

- 会場での聴講
- オンライン聴講
- 申込結果
- CPD受講証明

定員の200名に達した時点で、申込締切とさせていただきます。

定員の500名に達した時点で、申込締切とさせていただきます。

会場聴講、ライブ配信聴講の申込結果については、メールでご連絡させていただきます。

ライブ配信で聴講される方には、会議室（ZOOM）のURL等を、後日、メールでご連絡させていただきます。

会場で聴講された方には、シンポジウム終了後、土木学会または他団体用の受講証明書をお渡し致します。

ライブ配信で聴講された方には、受講証明書が発行されませんので、ご注意ください。

